

ビジネス情報科 2年A組

教科	商業	科目(単位)	情報概論(4単位)
使用教科書	かんたん合格 ITパスポート教科書&必須問題 (インプレス)		
授業形態	通常授業 ・ 分割授業 ・ <u>TT</u>		

※分割授業とは、クラスを少人数クラスに分割して授業を行うことを意味します。

※TT(チームティーティング)とは、複数の教師がチームを組んで指導にあたることを意味します。

1 科目の目標

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、企業活動におけるITに関する共通的な基礎知識を身に付け、ITに携わる業務に就くか、担当業務に対してITを活用するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 企業活動において必要なITの基礎知識とITを活用できる経営の関連知識を体系的・系統的に理解するとともに、関連する正しい知識を活用できる力を身に付ける。

(2) 企業活動における経営戦略、財務など、経営全般のITを活用した業務に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

(3) 企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業活動におけるITの活用主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 科目の内容と授業の進め方

- ・この科目はITに関する知識にとどまらず、企業活動、経営戦略、マーケティング・財務・法務などの機能別戦略、ITを活用する上で前提となる幅広い知識についてバランス良く学習します。
- ・将来、職業人として備えておくべきITに関する共通的な基礎知識を持つことで、業務の課題把握とITを活用した課題解決力が備わります。
- ・単元ごとにテストを実施し、理解状況を確認します。
- ・本試験前には、模擬試験を実施し、弱点分野の把握や可否判定予測を行います。

3 学習の方法

- ・思考力が問われる内容では、グループ学習を実施して、意見を交わしながら理解を深めていけるよう取り組みます。
- ・ある程度理解が深まったところで、グループ学習から個々で取り組む学習に切り替えて知識の定着度を確認します。
- ・テキストを活用して、その日に学んだことを分かりやすく簡単にまとめることができるようにします。
- ・各章の学習ごとに、まとめノートを作成をします。
- ・インターネットや問題集を活用して理解を深めます。
- ・国家試験に合格するためには、最低でも2000問は解けるように家庭学習にも力を入れましょう。

4 課題・補習について

- ・ノート点検を行い評価します。
- ・長期休業中の課題を与え、休業後に確認テストを行います。

5 この授業で取得可能な資格(検定試験)

- ・経済産業省 ITパスポート試験

6 観点別学習状況の評価のポイント

知識・技能(技術)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
企業においてITに関する共通的な基礎知識を理解するとともに、関連した知識を総合的に身に付け、それらを活用できる知識を身に付けている。	企業におけるITに関する正しい知識のもとに、ITを活用した業務課題の把握と解決策を見いだそうとしている。	ITに関する事柄について自ら学び、社会・企業活動につながるITに関連する知識を共有することで、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

ビジネス情報科 2年A組

教 科	商 業	科目(単位)	情報概論 (4単位)
-----	-----	--------	------------

7 年間の学習計画

月	単 元 名	学 習 の 内 容	評価方法 (課題等)
4 5	第1章 コンピュータ 第2章 データベース	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの基本について理解する。 ・記憶装置について理解する。 ・入出力装置について理解する。 ・ソフトウェアについて理解する。 ・表計算ソフトについて理解する。 ・2進数の概要、計算方法を理解する。 ・マルチメディアについて理解する。 ・データベースの概念、作成方法、操作方法を理解する。 ・データの検索、抽出条件の指定方法を理解する。 	<p>行動観察 ノート 小テスト</p> <p>前期 中間考査</p>
6 7 8 9	第3章 ネットワーク 第4章 セキュリティ 第5章 システムの導入	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの概念、種類、プロトコルについて理解する。 ・IPアドレスについて理解する。 ・インターネットの仕組み、接続方法について理解する。 ・インターネットに関わる技術について理解する。 ・IoTについて理解する。 ・情報資産とその脅威について理解する。 ・情報資産の脅威に対する対策方法を理解する。 ・暗号化技術について理解する。 ・情報セキュリティマネジメントについて理解する。 ・コンピュータシステムを動作させている構成を理解する。 ・システム導入方法を理解する。 ・システム監査を理解する。 ・システムの性能管理の方法を理解する。 ・記憶容量の計算方法を理解する。 	<p>行動観察 ノート 小テスト</p> <p>前期 期末考査</p>
10 11 12	第6章 システム開発 第7章 プロジェクト マネジメント 第8章 企業活動	<ul style="list-style-type: none"> ・システム開発の手法を理解する。 ・システム設計、プログラミングの手法を理解する。 ・アルゴリズムとデータ構造を理解する。 ・システムのテスト方法を理解する。 ・開発モデルを理解する。 ・プロジェクトマネジメントを理解する。 ・アローダイアグラムを理解する。 ・順列と組合せを理解する。 ・サービスマネジメントを理解する。 ・企業の経営戦略、生産戦略を理解する。 ・業績の評価を理解する。 ・マーケティング、分析ツールを理解する。 ・企業の組織、業務を理解する。 	<p>行動観察 ノート 小テスト</p> <p>後期 中間考査</p>
1 2 3	第9章 ITの活用 第10章 法務と財務 シラバス Ver. 6.0擬似言 語講座	<ul style="list-style-type: none"> ・技術開発戦略を理解する。 ・情報システムの活用について理解する。 ・効率的なIT投資を理解する。 ・e-ビジネスを理解する。 ・AIとIoTの活用について理解する。 ・法務とITに関する法律を理解する。 ・知的財産権を理解する。 ・標準化を理解する。 ・債務、財務諸表を理解する。 ・プログラム処理の流れを理解する。 ・順次・分岐・繰返しの処理を理解する。 ・演算子・変数・値の代入・論理型・配列・関数・注釈のそれぞれの種類と、使い方を理解する。 <p>経済産業省ITパスポート試験</p>	<p>行動観察 ノート 小テスト</p> <p>学年末考査</p>